

角島秋の野草観察会

2025.10.11（土）実施

今回確認した野草



講師のうっTこと内田祐介さん



つのしま自然館



観察会の様子

7月12日（土）、うっちー先生（以下、うっT）こと内田祐介さん（北九州市白野江植物公園）を講師に、「角島野草観察会」をつのしま自然館（以下、自然館）及び周辺で実施しました。今まで春のみの開催でしたが、今年度初めて秋にも開催しました。

最初に、当日の朝、旧神田小学校の先の鍋島に立ち寄られたことや祝島での調査のこと、観察会の2日前に下見に来られ、植生の確認をされたことなどを話されました。角島の植生も温暖化や猛暑からか、植物の開花の時期がずれたり神聖の花と呼ばれるセンダンの実が緑から黄色に色づいたりするなど、影響を受けて植生が変わってきてることを話されました。

その後屋外へと出て、最初に自然館の保護植栽観察園の「ヒロハノカワラサイコ（県絶滅危惧種）」の説明から始まりました。3年前に新しく作った花壇に講師が2株植えられたそうですが、今では見事に増え、喜ばれていました。駐車場を出て、キャンプ場の方から回り約1時間半、全部で33種類野草を特性を含めておもしろく解説していただきました。参加者の感想に、「春には見られなかった花を見る事ができた。種もあって、より植物への理解を深められました。季節を変えて観察すると同じ場所でも新しい発見があることがよく分かりました。」とありました。

夏に引き続き、充実した観察会となりました。今後も、角島の過酷な環境の中で生育している植物の植生について、学んでいきたいと思います。



No.	野草名	No.	野草名
1	ヒロハノカワラサイコ	28	ハマニガナ
2	ロクオンソウ	29	ネコノシタ
3	デンジソウ	30	クルマバアカネ
4	ダルマギク	31	ハマタマボウキ
5	オシロイバナ	32	オオナモミ
6	クコ	33	ハマビワ
7	ハスノハカズラ		
8	ハマユウ		
9	アオツヅラフジ		
10	イヌビワ		
11	マサキ		
12	ヘクソカズラ		
13	トベラ		
14	ヨモギ		
15	メタケ		
16	ビワ		
17	セイタカアワダチソウ		
18	エノキ		
19	クルバマアマネ		
20	ハマボウ		
21	ノシバ		
22	クロマツ		
23	シルバ		
24	クズ		
25	ノブドウ		
26	ホソバワダン		
27	カワラヨモギ		

